

平成30年度 東京都の「地域における青少年健全育成事業」について

方向性

これまでの子供の正義感、倫理観を育む取組に加え、地域の中で、高齢者や障害者など様々な人との交流により「他者を思いやる」、外国人を通して「多文化への理解を深める」など、青少年のダイバーシティの意識を育む取組を強化することとし、事業全体を通して「リスペクト」の意識醸成につながる取組を充実させていく。

地域における青少年健全育成事業一覧

ア 青少年が実践・ふれあえる機会の提供

① 青少年応援プロジェクト@地域

新

資料1-1

② あいさつ運動

③ 小学生の体験記事業

④ 中学生の主張東京都大会

⑤ 家族ふれあいの日

⑥ 地域における青少年応援事業補助

⑦ 青少年応援ナビゲーターの情報提供

新

イ 大人に向けた意識の醸成及び実践

⑧ 地区委員会活動の事例調査

新

資料1-2

⑨ 青少年健全育成地区委員等推進モデル

⑩ 地区委員等のダイバーシティ講座

新

チラシ
スライド抜粋

ウ 様々な主体が実施する青少年健全育成の取組への支援

⑪ 企業・団体等の社会貢献事業の事例紹介、表彰制度

新

⑫ 青少年応援サポーター養成事業

新

→詳細は、次ページ以降をご覧ください。

平成30年度「青少年応援プロジェクト」

東京都は、青少年を取り巻く環境の変化に伴い、地域の中で、外国人や国際経験豊かな方々を通して“多文化への理解を深める”、高齢者や障がい者との交流により“他者を思いやる”など、青少年のダイバーシティ意識を育む取組の推進を目的とした、「青少年応援プロジェクト」を**今年度20回開催**します。

1 日時・会場

第1回～第5回については、裏面の「青少年応援プロジェクト」実施予定表をご覧ください。

※第6回以降は、順次調整

2 概要

「多文化への理解」、「障がい者への理解」、「高齢者への理解」、それぞれのテーマで、講演会や交流体験を通じて、ダイバーシティ意識を育むイベントを区市町村と連携し、主に、地域で青少年健全育成に携わる地区委員をはじめとする大人や、地域の子供達に参加を呼び掛けて実施します。

3 講師(第1回～5回)

第1回 ジェフ・パーランド 第2回 ^{みさか}三阪 ^{ひろゆき}洋行 第3回 ^{さきぐち}関口 ^{ともひろ}知宏 第4回 ^{やまだ}山田 ^{さちよ}幸代 第5回 にしゃんた



京都外国語大学教授



ウィルチェアラグビー
元日本代表



旅人、アーティスト



プロラクロス選手



羽衣国際大学教授

(裏面あり)

「青少年応援プロジェクト」
(平成30年度 第1回～第5回)

	日時	会場	住所
第1回	平成30年7月1日(日曜日)	実践女子大学香雪記念館	日野市大坂上4-1-1
	14時00分～16時00分	101大教室	
講師：ジェフ・バーグランド(京都外国語大学教授) 講演テーマ：十人十色のコミュニケーション～地域で支える！みんなで育てる！～【多文化への理解】 その他：日野市子ども条例施行10周年記念行事(14時開会)の中で実施			
第2回	平成30年7月2日(月曜日)	板橋区役所	板橋区坂下2-18-1
	18時00分～19時50分	蓮根地域センター3階 レクリエーションホール	
講師：三阪 洋行(ウィルチェアラグビー元日本代表) 講演テーマ：受け入れて、前に進む【障がい者への理解】 その他：青少年健全育成地域懇談会(18時開会)の中で実施			
第3回	平成30年7月4日(水曜日)	江戸川総合文化センター	江戸川区中央4-14-1
	19時00分～20時40分	3階研修室	
講師：関口 知宏(旅人、アーティスト) 講演テーマ：旅～ふれあい【多文化への理解】 その他：青少年育成地区委員会合同研修会(19時開会)の中で実施			
第4回	平成30年7月14日(土曜日)	(第一部会場) 奥多摩文化会館2階視聴覚室	西多摩郡奥多摩町小丹波82
	14時00分～16時00分	(第二部会場) 奥多摩町立古里小学校体育館	西多摩郡奥多摩町小丹波75
講師：山田 幸代(プロクロス選手、2017年ワールドカップオーストラリア代表) 講演テーマ：ゼロからのスタート【多文化への理解】			
第5回	平成30年7月20日(金曜日)	小金井市商工会館3階	小金井市前原町3-33-25
	10時00分～12時00分	小金井市民会館 萌え木ホール	
講師：にしゃんた(羽衣国際大学教授) 講演テーマ：『ちがいを楽しみ力にかえる～多文化共生“新”時代～』【多文化への理解】			

基本プログラム

- 1 開会
- 2 第一部 講師による講演会
- 3 第二部 講師の特性を活かした交流体験・情報交換
- 4 閉会

(所要100分前後)



あいさつキャラクター
えくぼちゃん

1 調査目的

地域社会において、少子高齢化や核家族化が進み、青少年が日常的に地域の大人と触れ合う機会が減少している中、青少年の健全育成を図る上で、地区委員会の皆様には大変重要な役割を担っていただいている。

また、グローバル化、少子高齢化が進み、青少年を取り巻く環境が大きく変化する中では、今後ますます重要な役割を担っていただくことになる。

そこで、地域活動の主体として大変重要な役割を担っている地区委員会の活動状況を把握し、効果的な支援に繋げていくため、調査を行う。

2 事業概要

【対象】

- ・都内全ての地区委員会（717地区委員会）

【調査内容】

<調査事項>

- ① 地区委員会の基礎データ（人員構成、予算等）
- ② 地域での活動について
- ③ ダイバーシティの意識等について

<聞き取り調査>

20事例を聞き取り調査（調査受託業者から地区委員会へ連絡）

【活用方法】

地区委員会の活動状況を伺い、効果的な支援に繋げていく。

3 調査の流れ

- ① 地区委員会宛ての調査票を区市町村青少年行政主管課宛てに送付し、地区委員会へ展開
- ② 地区委員会から、受託業者へ返送
- ③ 20事例について、聞き取り調査を実施

4 スケジュール

【5月下旬頃】 都から区市町村青少年行政主管課に依頼文・調査票を送付
青少年行政主管課から地区委員会へ依頼文・調査票を展開
調査開始（期間：1か月程度）

【7月上旬頃】 受託業者から地区委員会へ電話による聞き取り調査

【8月下旬頃】 調査報告書完成

→区市町村青少年行政主管課、地区委員会等へ配布

東京都青少年・治安対策本部

ダイバーシティ講座

— 次代を担う青少年のために地域から始める、多様性への理解と実践 —



この講座の流れ（90分）

講義1：東京都が目指す「ダイバーシティ」

ダイバーシティの意味 ダイバーシティが必要な理由 青少年を取り巻くダイバーシティ環境

自己紹介とアイスブレイク

講義2：ダイバーシティ実現のために

ダイバーシティを阻害する考え方 ダイバーシティを促進する考え方

グループワーク：ダイバーシティを実現する地域イベントを考える

まとめ・アンケート

この講座の目的

地域の青少年が、外国人・障がい者・高齢者など様々な人とのふれあいを通して、ダイバーシティを受け入れる意識を育み、誰もがいきいきと活躍できる、まちづくりの実現について一緒に考えます



ダイバーシティの歴史（原点はアメリカ）

メルティング・ポット（人種のるつぼ）
独自性を捨てて多数派に溶け混じることが求められる



サラダ・ボウル（ダイバーシティ）
それぞれの文化、伝統、価値観、言語、個性の違いを可能な限り尊重する社会



から

へ

都内在留外国人市区町村別ランキングトップ5

1位	42,428人
2位	33,457人
3位	29,726人
4位	29,010人
5位	27,898人



出典：平成30年外国人人口第1位 区市町村別国別・地域別外国人人口(上位0位圏・地域) (平成30年1月 東京都)

COPYRIGHT © 2018 東京都青少年・国際交流部

外国人への理解のためのスライド一例

障がい者を支援する東京都の取り組みの一例（1）



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方々が、そのことを周囲の方に知らせることができるマークです

身に着けた方を見かけたら……

- 電車・バスの中で、席をお譲りください
- 駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします
- 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします

出典：東京都福祉保健局

COPYRIGHT © 2018 東京都青少年・国際交流部

障がい者への理解のためのスライド一例

自分の感覚（判断）は頼りになるか？

- あの人（自分）は雨男（女）だ……。
- 自分が応援する試合は負ける……。
- レジの自分が並んだ列以外が早く進む……。
でも、隣の列へ移動すると、元居たレジの列が結局早く進む……。



COPYRIGHT © 2018 東京都青少年・国際交流部

55

ダイバーシティを
実現するために

COPYRIGHT © 2018 東京都青少年・国際交流部

46

問題を別の観点でとらえよう

ネガティブワード	ポジティブ変換①	ポジティブ変換②
例) 古めかしい	伝統を感じさせる	なつかしさを感じる
例) 新しすぎる	これまでにない	斬新な
無口・寡黙		
(動作や対応等が) 遅い		
時間にルーズ		
騒がしい・うるさい		
幼稚・子供じみている		

COPYRIGHT © 2018 東京経済大学・公益財団法人

64

ステップ① イベントの対象とテーマを決めましょう

地域の青少年と

対象

の交流を図る

活動

対象

外国人
障がい者
高齢者

活動

地域清掃 あいさつ運動
ラジオ体操 料理教室
フリーマーケット キャンプ
おもちつき (その他)

COPYRIGHT © 2018 東京経済大学・公益財団法人

67

間違ったダイバーシティ

異なる背景を持つ人が、同じ時間、同じ空間に **いるだけ** ……



本当のダイバーシティには
円滑なコミュニケーション が必要です

COPYRIGHT © 2018 東京経済大学・公益財団法人

68

ステップ② イベントの内容を考えましょう

ワークシートを活用して、
以下の点について話し合
いましょう

1. 青少年と対象となる方々がコミュニケーションを図るための仕掛け
2. 対象となる方々がイベントに参加する上で想定される困難や支障を生じさせる状況と、それを解消(軽減)する方法

テーマ	開催の場(中心)	1. 企画を話し合う	2.
青少年と対象となる方々がコミュニケーションを図るための仕掛け			
対象となる方々がイベントに参加する上で想定される困難や支障を生じさせる状況と、それを解消(軽減)する方法			

COPYRIGHT © 2018 東京経済大学・公益財団法人

70